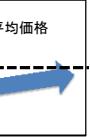
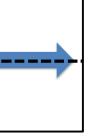
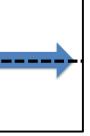
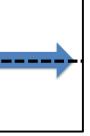
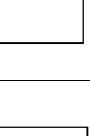
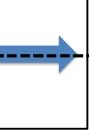
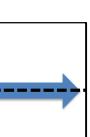
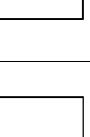
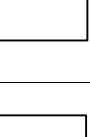


野菜の需給・価格動向レポート(平成28年4月4日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

・レポートの読み方については、注意書きを参照してください。

種類	2月の価格情報 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	3月の価格情報 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格		4月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の4月中旬までの見通し		「図の見方」 現時点の価格水準 平均価格 今後の価格水準			
		指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額									
		下旬				上旬	中旬				
葉茎菜類	キャベツ	96.86	61 (63%)	96.86	80 (83%)	79 (82%)	88.59	・入荷量：18,507t ・主産地：神奈川（49）、愛知（33）	平均価格 		
		92.10	57 (62%)	92.10	74 (80%)	67 (73%)	91.02	・入荷量：4,150t ・主産地：愛知（86）、兵庫（10）、大阪（9）			
	たまねぎ	76.15	81 (106%)	76.15	80 (105%)	81 (106%)	95.80	・入荷量：13,610t ・主産地：佐賀（48）、北海道（41）			
		76.15	77 (101%)	76.15	73 (96%)	74 (97%)	95.80	・入荷量：4,722t ・主産地：佐賀（41）、北海道（25）、長崎（19）、兵庫（11）			
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	252.99	246 (97%)	252.99	263 (104%)	286 (113%)	277.31	・入荷量：3,963t ・主産地：千葉（47）、埼玉（23）、茨城（10）			
		473.04	563 (119%)	473.04	522 (110%)	432 (91%)	334.73	・入荷量：211t ・主産地：徳島（32）、三重（19）、香川（14）、奈良（10）			
	はくさい	64.18	74 (115%)	64.18	74 (115%)	109 (170%)	67.05	・入荷量：6,308t ・主産地：茨城（88）			
		68.70	89 (130%)	68.70	95 (138%)	111 (162%)	74.06	・入荷量：3,046t ・主産地：長崎（36）、茨城（27）、熊本（16）、宮崎（14）			
	ほうれんそう	338.43	459 (136%)	338.43	540 (160%)	481 (142%)	376.10	・入荷量：1,152t ・主産地：茨城（33）、群馬（29）、埼玉（16）、千葉（12）			
		375.38	538 (143%)	375.38	585 (156%)	475 (127%)	416.73	・入荷量：495t ・主産地：徳島（29）、福岡（23）、岐阜（13）、茨城（10）			
果菜類	レタス (結球)	233.85	261 (112%)	189.66	287 (151%)	195 (103%)	156.23	・入荷量：7,497t ・主産地：茨城（66）、兵庫（13）			
		226.75	283 (125%)	193.43	300 (155%)	209 (108%)	165.00	・入荷量：1,413t ・主産地：兵庫（52）、茨城（15）、香川（13）、徳島（9）			
	きゅうり	370.98	377 (102%)	266.63	327 (123%)	327 (123%)	266.63	・入荷量：7,082t ・主産地：埼玉（23）、群馬（22）、千葉（14）、宮崎（14）、茨城（12）			
		350.33	361 (103%)	254.91	320 (126%)	306 (120%)	254.91	・入荷量：1,509t ・主産地：宮崎（45）、高知（19）、徳島（14）、群馬（9）			
	トマト (大玉)	349.23	383 (110%)	356.77	427 (120%)	469 (131%)	356.77	・入荷量：7,174t ・主産地：熊本（27）、栃木（23）、愛知（12）、千葉（7）、埼玉（5）、茨城（4）、群馬（4）			
		326.61	364 (111%)	337.87	405 (120%)	441 (131%)	337.87	・入荷量：1,384t ・主産地：熊本（73）、福岡（9）			
	なす	389.03	427 (110%)	347.77	399 (115%)	413 (119%)	347.77	・入荷量：3,377t ・主産地：高知（51）、福岡（21）			
		397.74	407 (102%)	330.95	385 (116%)	398 (120%)	330.95	・入荷量：790t ・主産地：高知（30）、熊本（24）、福岡（19）、大阪（12）、岡山（10）			
	ピーマン	578.80	696 (120%)	578.80	647 (112%)	616 (106%)	339.20	・入荷量：2,489t ・主産地：茨城（56）、宮崎（19）、高知（14）			
		565.30	646 (114%)	565.30	618 (109%)	588 (104%)	311.41	・入荷量：467t ・主産地：宮崎（47）、高知（23）、茨城（8）			
根菜類	だいこん	79.03	80 (101%)	79.03	78 (99%)	83 (105%)	86.59	・入荷量：11,606t ・主産地：千葉（79）、神奈川（4）			
		80.47	72 (89%)	80.47	71 (88%)	81 (101%)	89.53	・入荷量：3,202t ・主産地：鹿児島（44）、長崎（34）			
	にんじん	111.16	83 (75%)	111.16	96 (86%)	110 (99%)	156.99	・入荷量：7,763t ・主産地：徳島（74）			
		109.97	83 (75%)	109.97	91 (83%)	112 (102%)	148.36	・入荷量：2,008t ・主産地：徳島（76）、長崎（14）			

種類		2月の価格情報		3月の価格情報		4月		入荷量及び主要産地	生育及び価格の4月中旬までの見通し	「図の見方」	
		(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	上旬	中旬		現時点の価格水準	今後の価格水準
いも類	さといも	228.85	273	228.85	241	243	—	—	—	鹿児島産は、生育期の天候不順や寒波の影響などにより小玉傾向となっていることから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。北海道産は、貯蔵物を計画的に出荷しており、引き続き平年並みの出荷の見込み。 北海道産の出荷が平年並みと見込まれるもの、鹿児島産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を大幅に上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。	
	ばれいしょ	219.65	426	219.65	314	304	—	—			
	ばれいしょ	96.99	174	96.99	180	192	138.39	• 入荷量：9,096t • 主産地：北海道（65）、鹿児島（29）	→		
	ばれいしょ	96.99	158	96.99	171	188	144.98	• 入荷量：2,823t • 主産地：鹿児島（46）、北海道（43）、長崎（10）			

注：1 平均価格は、過去6ヵ年間（平成20～25年）の関東及び近畿の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く）で、保証基準額の算定の基となる価格。
2 別々平均販売価額の赤字は平均価格を150%以上回るもの、背景色は保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。

4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5ヵ年平均の数値である。

5 主産地は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（）内は入荷シェアであり、関東は本年見込、近畿は前年実績。

6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。

7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価額を一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス（結球）、トマトについてはトマト（大玉）の数値を用いている。

種類		2月の価格情報		3月の価格情報		4月		入荷量及び主要産地	生育及び価格の4月中旬までの見通し	「図の見方」	
		(参考)過去5ヵ年平均価格	東京・大阪市場の旬別価格	(参考)過去5ヵ年平均価格	東京・大阪市場の旬別価格	(参考)過去5ヵ年平均価格	上旬	中旬		現時点の価格水準	今後の価格水準
洋菜類	ブロッコリー	332.22	459	275.26	517	516	384.68	• 入荷量：1,874t • 主産地：埼玉（30）、愛知（27）、香川（17）、米国（10）、長崎（7）	→	• 愛知産は、秋冬作の前進出荷の影響と後続の春作との出荷の谷間となっていることから、現在平年よりやや少なめの出荷となっており、今後は春作の生育が順調なことから、平年並みの出荷の見込み。香川産は、秋冬作が終盤を迎え、気温が上昇し生育は順調なことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。埼玉産は、生育は順調でやや前進出荷傾向であるが、4月からトンネル作が本格的な出荷となることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 • 埼玉産、愛知産及び香川産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年に近づくものの、現在平年を大幅に上回っていることから、引き続き平年を上回って推移する見込み。	
	ブロッコリー	350.96	495	302.05	499	479	404.16	• 入荷量：472t • 主産地：徳島（31）、香川（22）、長崎（14）、鳥取（8）、米国（7）			
根菜類	こまつな	364.06	317	272.48	333	308	304.65	• 入荷量：994t • 主産地：茨城（44）、埼玉（30）、東京（12）、群馬（4）、千葉（4）	→	• 茨城産は、作付面積の増加に加え天候に恵まれ生育は順調なことから、引き続き平年より多めの出荷の見込み。埼玉産は、これまでの前進出荷と最近の天候不順の影響から、現在平年よりやや少なめの出荷となっているが、今後は天候も回復し、気温も上昇してくるみられることから、平年並みの出荷の見込み。東京産は、生育は順調で特段病害などもないことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 • 埼玉産及び東京産の出荷が平年並みと見込まれるもの、茨城産の出荷が多めと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、平年並みに推移する見込み。	
	こまつな	355.78	368	242.23	369	296	262.87	• 入荷量：295t • 主産地：福岡（82）、茨城（5）、和歌山（4）			

注：1 平均価格は、過去5ヵ年（平成23～27年）の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格。

2 別別価格は、上段は東京都中央卸売市場、下段は大阪市中央卸売市場であり、単位は円/kgである。

3 別別価格の赤字は、平均価格を150%以上回るもの、背景色は平均価格を80%を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。

4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5ヵ年平均の数値である。

5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（）内は入荷シェアで前年実績である。

6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、2月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は、4.668kg（平年比103%）、購入金額は、1,824円（同107%）となった。

また、小売物価統計によると、3月のキャベツの小売価格は、152円（過去5ヵ年平均比76%）、トマトは768円（同106%）、だいこんは140円（同81%）、ばれいしょは356円（同111%）となり、キャベツ、だいこんが平年を大幅に下回ったものの、トマト、ばれいしょは平年をかなりの程度上回った。

生鮮野菜の購入数量及び購入金額（1人当たりの購入数量と購入金額）

年	過去5ヵ年平均		平成27年		平成28年	
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比
1月	4,299	1,681	4,374	1,755	4,548	106
2月	4,515	1,704	4,609	1,761	4,668	103
3月	4,858	1,845	4,921	1,939	0	0
4月	4,800	1,892	4,693	2,070	0	0
5月	5,097	1,976	4,968	2,257	0	0
6月	5,060	1,952	5,044	2,157	0	0
7月	4,420	1,791	4,353	1,966	0	0
8月	4,315	1,784	4,240	1,998	0	0
9月	4,734	1,909	4,836	2,143	0	0
10月	5,272	1,944	5,400	2,170	0	0
11月	5,115	1,707	5,303	1,809	0	0
12月	5,163	1,948	5,261	1,992	0	0

資料：総務省「家計調査報告（二人以上世帯（農林漁家世帯を除く））」

注：平年は、過去5ヵ年平均（平成23～27年）。

主要野菜の小売価格（東京都区部）

	キャベツ		トマト		だいこん		ばれいしょ	
	平成28年	平年比	平成28年	平年比	平成28年	平年比	平成28年	平年比
1月	125	56	702	103	118	77	310	98
2月	138	62	797	121	139	82	336	106
3月	152	76	768	106	140	81	356	111
4月								
5月								
6月								
7月								
8月								
9月								
10月								
11月								
12月								

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

注：1 平年は過去5ヵ年平均（平成23～27年）。

2 平成28年3月の値は、3月中旬の速報値。

3 野菜の輸出入動向

貿易統計によると、2月の野菜の輸入量は、生鮮野菜が、6万5千トン（前年同月比94%）、加工野菜が12万7千トン（同94%）、野菜全体では、19万2千トン（同94%）となつた。このうち、中国産野菜合計は9万1千トン（同84%）となつた。

生鮮野菜及び加工野菜とも前年を下回ったことから、野菜全体では前年をかなりの程度下回つた。